

以下、本文.....

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

当科における口腔癌術後感染の発生率と推移

1. 研究の対象

2012年4月1日から2022年7月31日までに東海大学医学部附属八王子病院歯科口腔外科で口腔癌（舌癌、歯肉癌、頬粘膜癌、口（腔）底癌、顎骨中心性癌、口唇癌など）と診断され、遊離皮弁再建術、気管切開術をとまなう手術を行った方

2. 研究目的・方法

目的

口腔癌をはじめとする頭頸部癌は術後創感染（Surgical Site Infection : SSI）率は高く、高いものでは82%もの発症率とする文献も存在します。特に、遊離皮弁再建術を伴う場合、術後 SSI の発生リスクが高くなるなどが考えられています。

当院における術後 SSI の推移や傾向を後ろ向きに調査・検討し、SSI が低下する要因、もしくは、SSI が上昇する要因を調査することを目的とします。

方法

この研究には診療情報記録を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 診療情報等：年齢、性別、喫煙歴、既往歴、アレルギー、内服薬、診断名、治療内容、検査結果、画像診断結果、医師記録、看護記録、細菌培養結果、使用薬剤、病理結果、その他合併症の有無、等。
- ・ 試料等：該当なし

4. 情報の提供先・提供方法

本研究で得られた情報・データ等を他機関などへ提供する予定はありません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

本研究の研究者は東海大学の利益相反マネジメント委員会へ申告し、承認を得ています。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部付属八王子病院 （電話：代表 042-639-1111）

研究責任者 口腔外科 唐木田 一成

問い合わせ担当者 口腔外科 中西 康大

-----以上